

質 疑 回 答 書

令和6年5月24日

件名 文書管理・電子決裁システム調達・導入業務

No	資料名称	項番	質問内容	回答
1	調達仕様書	P. 4 1.4(5)	想定文書データ量に年間40GBとありますが、收受や起案の文書数を概算でも構いませんのでご教示いただくことは可能でしょうか。	概算ではありますが、文書数10,000件×4MBで計算しています。
2	調達仕様書	P. 4 1.4(6)イ	「なお、本会にて準備するのはサーバ（仮想ゲスト）の立ち上げ（OSのインストール）までのため、以降の設定については受託者にて実施する。」とありますが、バックアップ取得についての貴会と受託者の役割分担、及びバックアップ取得先について想定されている事項があればご教示いただけますでしょうか。 もしくは、本調達後に実施される予定である仮想サーバ調達において、バックアップ取得に関する要件を考慮いただくことを前提としてバックアップ方式ご提案してよろしいでしょうか。	バックアップの役割分担及びバックアップの取得先等については、現在想定している事項はございません。バックアップの役割分担等についてはご提案していただく形になります。 （様式6 評価基準及び企画提案書類記載事項対応表 3システム稼働環境参照） なお、仮想化サーバの調達については、本件受託者と協議を行い、必要なスペック等を決定し、別途、調達を行います。HDD等の物品の納入及びOSのインストール作業のみを想定しておりますので、この点を考慮した提案を行ってください。
3	調達仕様書	P. 4 1.4(6)イ	（6）仮想化サーバ仕様 イ サーバ（仮想化ゲスト） 「なお、本会にて準備するのはサーバ（仮想ゲスト）の立ち上げ（OSのインストール）までのため、以降の設定については受託者にて実施する。」と記載があり、 「⑥ウイルス対策ソフト：Trend Micro Apex One」と指定されておりますが、ウイルス対策ソフトは用意いただけて設定のみ受託者で実施すれば良いとの認識でよろしいでしょうか。	ウイルス対策ソフトに「Trend Micro Apex one」を使用する場合には、設定についても本会で実施します。
4	調達仕様書	P. 4 1.4(6)イ	仮想化ゲストOS（個数：8）はすべてWindowsとなっておりますが、1つをLinuxとしてご準備いただくことは可能でしょうか。	調達仕様書に記載したサーバ仕様については、上限を示したものであり、仮想化ゲストのOSをWindowsからLinux等のその他OSに変更し調達することは可能です。

No	資料名称	項番	質問内容	回答
5	調達仕様書	P. 6 1.5(8)ア	「本調達の成果物を自由に使用する権利を有する」について、自由に使用する範囲は貴会内に限定するとの認識でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
6	調達仕様書	P. 7 1.6(3)	完成図書の「運用マニュアル」とは、システムの操作マニュアルとは別に、貴会の文書管理業務と文書管理システムが連動して運用するマニュアルの作成を指すのでしょうか。	運用管理マニュアルについては、システム管理者が行う設定等の操作マニュアルを想定しています。
7	調達仕様書	P. 7 1.6(3)	P. 11 3.3 (1) よりセットアップ手順書とはクライアント端末にセットアップするモジュールのインストール手順書を指すと理解しておりますがその認識でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
8	調達仕様書	P. 11 3.1 (8)	「本会の完成検査（検収）の基準」について、特に留意すべき基準等があればご教示ください。	特に留意すべき点はございませんが、検収については、受託者が作成する検収仕様書に基づき検収を実施します。よってシステムの円滑な運用の開始が確認できる検収仕様書を作成してください。
9	調達仕様書	P. 12 3.4	「システムの円滑な導入を図るため、システムを利用する職員に対してシステムの一般的な機能及び操作方法、各業務での活用事例等を説明する研修を実施すること。」とありますが、操作研修は、講師が本システムの画面を投影して説明を行い、受講者は配布されたテキストと投影内容を見ながら受講する形式を想定しておりますが、認識に相違ございませんでしょうか。 なお、研修は貴会の会場設備（机、いす、音響設備、投影装置、その電源）を利用する想定でよろしいでしょうか。	問題ございません。 研修の会場設備については、本会の設備を利用する想定で相違ございません。
10	調達仕様書	P. 12 3.4	「各業務での活用事例等を説明する研修」について、機能が貴会のどの業務で活用できるかの説明及び運用マニュアルに記載する内容の説明を研修時に実施することと理解してよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。なお、具体的研修内容等について、ご提案いただければと思います。

No	資料名称	項番	質問内容	回答
11	調達仕様書	P. 12 3. 4	研修用マニュアルは紙媒体で納品する必要がありますでしょうか。紙媒体で納品が必要な場合、必要部数をご教示いただけますでしょうか。また、納品先は貴会の特定1ヶ所と考えるとよいでしょうか。	研修用マニュアルについて、操作マニュアルを流用するのであれば、紙媒体を納品する必要がございます。必要な部数については最大 180 部を想定しておりますが、研修の日程調整の過程で変更される場合がございます。 また、納品場所については、ご認識のとおり福岡県国保会館一か所になります。
12	調達仕様書	P. 13 4. 3(1)	「システム保守対応は、平日8時30分～17時00分の対応を基本とすること。ただし、障害が発生した場合のインシデント対応は、随時行えること。」とありますが、通常の窓口保守対応時間について、平日9時00分～17時00分とさせていただき、平日8時30分～9時00分に障害等を含め至急の対応が必要な場合は、緊急連絡先（通常の窓口保守対応時間外に障害が発生した場合の対応窓口）での対応で仕様を満たしていると考えてよろしいでしょうか。	仕様書の要件は満たしています。
13	調達仕様書	P. 14 4. 3(3)	「システム運用開始後、本会職員に対し、システム操作・運用支援を含めた全面的なサポートを実施すること」とありますが、貴会の全職員様からの問合せなどは、貴会の担当職員様（例：システム管理者等）が受け付けて取りまとめを行い、調査等の対応が必要なものについて、貴会の担当職員様から受託者に対してご連絡いただき対応を実施する想定でよろしいでしょうか。 (貴会の職員様それぞれからのお問合せを受託者が直接受け付けるものではないものと想定しております。)	ご認識のとおりです。
14	調達仕様書	P. 14 4. 3(3)	システムの業務運用に関する支援として、文書管理規程見直し及び文書分類の見直し支援が想定されますが、貴会が求める要件の内容をご教示ください。	主に、文書の適切な管理方法の構築やスムーズな運用を実現するために必要な支援を求めています。 このため、貴社が必要と思われる支援内容について、評価項目の「運用開始に向けた導入時の支援内容」として提案いただければと存じます。 なお、具体的な支援内容については、受託者との協議を踏まえ決定したいと考えています。

No	資料名称	項番	質問内容	回答
15	実施要領	P. 6 9 企画提案書について	バックアップについて ご準備いただく仮想化サーバを利用する前提と理解をしております。バックアップについても、ご提供いただくサーバ(仮想化ゲスト)よりアクセス可能な別ドライブへバックアップデータを保存する想定でご提案するという理解でよろしいでしょうか?その際、何か制約や条件があればご教示ください。	バックアップデータの保存先については、現在想定している事項はございません。 バックアップの方法等につきましては、受託者決定後、仕様書記載のサーバ仕様を上限として協議を行い、受託者が要求する仕様のサーバを調達しますので、記載のサーバ仕様の範囲内で提案を行ってください。
16	実施要領	P. 6 9 企画提案書について	運用・保守にヘルプデスク対応と記載がございますが、こちらは、連合会様当システム管理担当職員様からの受付を想定されておりますでしょうか?それとも、連合会様職員全員を対象と想定されておりますでしょうか?	No13 回答と同じ
17	実施要領	P. 7 13 企画提案に関するプレゼンテーション	プレゼンテーションの日程について こちらが確定する具体的な日付をご教示ください。	令和6年6月4日(火)より順次、参加事業者へ本会担当者より日程調整に係る連絡をいたします。 確定する日付に関しましては、参加事業者と日程に関する調整が生じることが考えられるため確約はできませんが、6月6日(木)前後を想定しています。
18	実施要領	P. 7 13 企画提案に関するプレゼンテーション	プレゼンテーションの日程について 6月20日か6月21日が好ましいのですが、どちらかでご調整いただくことは可能でしょうか。	プレゼンテーションの日程はこちらで指定することとしていますが、可能な限り対応させていただきます。
19	機能要件確認表	52	「起案件名は、全角90文字(半角180文字)以上入力可能なこと。」との記載がありますが、全角半角区別せずに128文字でもよろしいでしょうか。	問題ございません。
20	機能要件確認表	89・90	機能要件確認表項番89,90にガルーンの記載がありますが、現在グループウェアとしてガルーンを利用されているという理解でよいでしょうか?また、ガルーンは、今回文書管理システムを構築する環境とネットワーク接続が可能との認識でよろしいでしょうか?	接続可能との認識で問題ございません。

No	資料名称	項番	質問内容	回答
21	機能要件確認表	89・90	<p>項番：89 「承認者に起案文書等が回付された場合、承認者にポップアップ通知する機能があること。（ガルーン連携可）」</p> <p>項番：90 「起案者が回付した起案文書等の決裁が終了した場合、起案者にポップアップ通知する機能があること。（ガルーン連携可）」</p> <p>と記載がありますが、ガルーン連携とはどこまでを想定されておりますでしょうか。 （ガルーンを開いている場合に承認者へポップアップ通知を行うものでしょうか）</p>	<p>ガルーンの通知機能である Cybozu desktop (Garoon リマインダー) 上に表示されることを想定しています。</p>
22	その他		<p>データセンターの場所をご教示ください。リモート保守回線の費用積算や交通費の積算のため都道府縣市町村レベルで構いませんのでご教示ください。</p>	<p>現在契約しているデータセンターの場所は、福岡市中央区です。</p>